

「高強度コンクリートの技術の現状（2009）」 改訂講習会

＜主 催＞ 日本建築学会 構造委員会、材料施工委員会
 ＜後援予定＞ 建築業協会、コンクリート用化学混和剤協会、セメント協会、全国生コンクリート工業組合連合会、都市再生機構、
 日本建築家協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築構造技術者協会、日本コンクリート工学協会、
 プレハブ建築協会

耐久性や耐火性、耐風性、維持管理性など構造物にとって多くの利点を有する鉄筋コンクリート造は、我が国の建築物を代表する構造として発展を続けてきました。本会では、1991年に、当時の集合住宅を中心とした鉄筋コンクリート造建築物の高層化技術の発展を背景に、材料施工委員会・鉄筋コンクリート工事運営委員会傘下の「高強度コンクリート研究小委員会」および構造委員会・鉄筋コンクリート構造運営委員会傘下の「高強度コンクリートワーキンググループ」の協力の下に、高強度コンクリートの技術調査を行い、その成果を一冊にまとめた本書の初刊を発行し、高強度コンクリートの利用上の便宜を図ってきました。

建築物の高層化は、発刊後も着実に進行し、2002年には100 N/mm²を使用した56階建の建築物が建設され、2008年には150 N/mm²を使用した59階建の建築物も建設されています。また、コンクリートについては、現在では、鋼材の強度にも匹敵する200 N/mm²級のコンクリートの研究開発もすでに行われてきています。

初刊より18年が経ち、上記のような高強度材料を使った文献・事例も増えてきたことから、本会では材料施工委員会・鉄筋コンクリート工事運営委員会傘下の「高強度コンクリート小委員会」および構造委員会・鉄筋コンクリート構造運営委員会傘下の「高強度鉄筋コンクリート構造小委員会」にて本書の全面的な改訂を行いました。本書の第1編では総論、第2編で材料・施工分野の内容、第3編で構造分野の内容を扱う構成としています。

本会では、この本の出版に当たり、会員ならびに鉄筋コンクリート造建築物の設計・施工に携わる技術者各位に、広く内容をご理解いただき、役立てていただくために本講習会を開催することとしました。会員、鉄筋コンクリート技術者各位におかれましては、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

1. 開催地・開催日・定員・会場・申込先・参加費振込方法・振込先

開催地	開催日	定員	会場	申込先	参加費振込方法・振込先
東京	2009年 10月22日(木)	280	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	日本建築学会研究事業グループ 「高強度コンクリート講習会」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	*銀行振込または現金書留 ・三菱東京UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 社団法人 日本建築学会
大阪	10月29日(木)	150	大阪科学技術センター 4階401号室 (大阪市西区靱本町1-8-4)	日本建築学会近畿支部 「高強度コンクリート講習会」係 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター TEL 06-6443-0538	*銀行振込または郵便振替 ・三井住友銀行大阪本店営業部 普通預金口座 4481226 ・ゆうちょ銀行418店 同行からの振込 14100-90203811 他行からの振込(普) 418-9020381 社団法人 日本建築学会近畿支部

2. テキスト 「高強度コンクリートの技術の現状（2009）」 B5判 約440頁

3. 参加費（テキスト代含む）

(1) 日本建築学会会員 12,000円 (2) 登録メンバー 13,000円 (3) 後援団体会員 14,000円 (4) 会員外(1,2,3以外) 17,000円
 *登録メンバー：会員外であって本会「能力開発支援制度」に登録された方（詳細は本会ホームページ <http://www.aij.or.jp/jpn/CPD/> をご参照ください）

4. プログラム

時間	13:00～13:30	13:30～14:45	15:00～16:00	16:00～17:00
内容	主旨説明 第1編	材料編	構造編Ⅰ（構造材料・柱）	構造編Ⅱ（接合部、壁、事例）
東京	稲井栄一 (山口大学)	一瀬賢一 (大林組)	木村秀樹 (竹中工務店)	丸田 誠 (鹿島建設)
大阪	平石久廣 (明治大学)	三井健郎 (竹中工務店)	小室 努 (大成建設)	津田和明 (大林組)

*司会は東京：熊谷仁志（清水建設）、大阪：支部役員です。 *講師は都合により変更となる場合があります。

5. 申込み方法

次頁の「参加申込書」を添えてお申し込みください。電話での申込みは受け付けておりません。

講習会参加申込書

講習会名・会場	高強度コンクリートの技術の現状（2009）改訂講習会（ 会場 ）		
参加者*1	フリガナ		会員番号
	氏名		
会員区分*3	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員（個人会員／法人会員・賛助会員*2） <input type="checkbox"/> 登録メンバー <input type="checkbox"/> 後援団体会員（団体名） <input type="checkbox"/> 上記以外		
勤務先名		所属部署	
所在地	〒		
電話		FAX	
E-mail			
参加費	円		
支払方法・ 申込方法*3*4	<input type="checkbox"/> 銀行振込 ： 指定口座に入金のうえ、申込書（振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付）と参加券送付用封筒（80円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。 <input type="checkbox"/> 現金書留 ： 本申込書と参加券送付用封筒（80円切手貼付、宛名記入）を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。		
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行	支店
	ご依頼者(社)名		
	振込日	年	月 日
	振込金額	円（他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください）	
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 （今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください）		

*1：同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名（フリガナ）、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2：法人会員・賛助会員は、1口につき1名を会員扱いとします。

*3：該当区分の□に✓を記入してください。

*4：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料等は申込者にてご負担ください。

通信欄